



最終デザイン(案)

拡大(ボトムス)



○デザイン投票の結果

投票対象者：小学校4年生から6年生、中学校1年生から2年生

その保護者、中学校教職員

投票期間：令和6年3月8日～3月21日まで

投票結果：

	案A	案B	案C	計
得票数	5,938	8,753	5,022	19,713
順位	2	1	3	

○デザインの特徴

ジャケットは、紺色のブレザータイプで、スラックスやスカートなどのボトムスは、歴史と文化の調和、市の鳥シジュウカラの色でもあるグレーをベースカラーとして表現するとともに、チェック柄の差し色のブルーで水の都・熊本市を、白でこれからの未来を担う中学生の可能性などが表現されたデザインとなっています。

○共通標準服導入にあたっての基本的考え

- ▶ 機能性や性の多様性などの観点から選択肢を増やすのが主な狙いです。
- ▶ 既存の制服に加え、共通標準服を選択することが出来ます。
- ▶ 製造・販売を希望する事業者の参入を幅広く認めることで、保護者のニーズに応じた多様な商品メニュー（価格帯や機能性など）の実現を図ります。
- ▶ 生地は、各社流通可能な素材（オープン素材）とします。

○今後のスケジュール(最速の場合)

令和6年6月上旬 最終デザイン(案)に基づく基本仕様書の公開

令和6年7月上旬頃 製造・販売を希望する業者の申請受付開始

令和6年10月頃 各事業者が提示するサンプルの確認

※ 準備が整い次第、各販売店等で採寸開始 → 販売